

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

### 事業名 図書館地区別研修開催費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 図書館 管理調整係 電話番号：058-275-5111(内291)

E-mail：c21803@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 500 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	500	500	0	0	0	0	0	0	0
決定額	500	500	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

文部科学省の委託事業「図書館地区別研修」を開催する。この研修は、毎年全国6地区で実施されており、令和6年度は岐阜県が開催県となる。

- ・令和3年度 名古屋市鶴舞中央図書館（令和3年12月7日～12月10日）
- ・令和4年度 富山県立図書館（令和4年11月15日～11月18日）
- ・令和5年度 石川県立図書館（令和5年12月5日～12月8日）

### (2) 事業内容

図書館において指導的立場にある中堅以上の司書を対象とした、地区別研修会を実施し、図書館業務の専門的な知識・技術の習得を通して、図書館職員の資質向上を図る。

- ・会場 岐阜県図書館
- ・講師 未定
- ・定員 100名程度
- ・日程 令和6年12月～令和7年1月（4日間）

(3) 県負担・補助率の考え方

国負担10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	196	講師謝金等
旅費	154	講師旅費
需用費	125	消耗品、印刷製本費、会議費等
役務費	15	開催要項郵送費等
使用料	10	会場使用料
合計	500	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

・「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（平成24年度文部科学省告示第172号）に基づく岐阜県図書館の基本的運営方針である「第3次岐阜県図書館の運営方針」（令和6年度～令和10年度において、中核図書館としての基盤強化に、図書館職員の人材育成を掲げている。

(2) 国・他県の状況

図書館地区別研修は、図書館法（昭和25年法律第118号）第7条の規定に基づき、文部科学省が実施するもので、情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とし、毎年全国6地区で実施されている。

(3) 後年度の財政負担

令和6年度は岐阜県が開催県であり、単年度の予算要求である。

(4) 事業主体及びその妥当性

図書館職員の資質向上のための研修事業は県立図書館の重要な役割である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

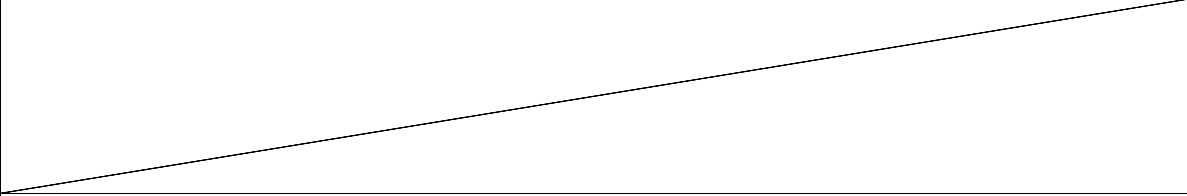
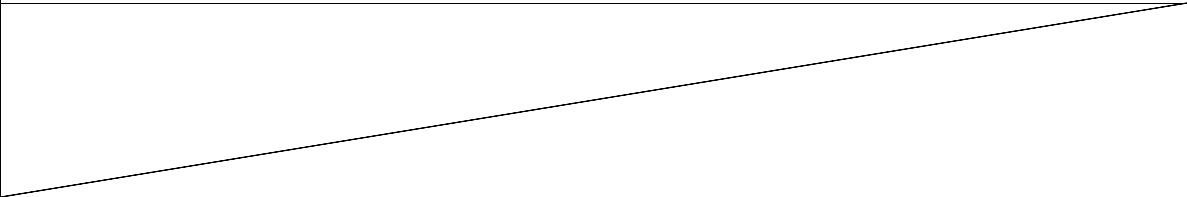
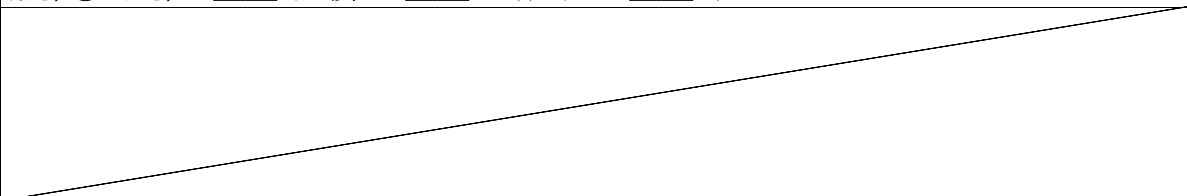
令和6年12月～令和7年1月のうち4日間、東海北陸地区の図書館職員を対象とした文部科学省委託事業「図書館地区別研修」を開催する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R5年度 目標	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
研修参加者数	—	—	100人	—	—	%

○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	図書館を取り巻く社会情勢や情報技術が変化するなかで、図書館サービス等に必要なた図書館職員の知識や技術を向上させていく必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	